

【全般】DX推進目標とアクションプランを可視化させるデジタル診断

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、データとデジタル技術を活用し、企業の付加価値提供における抜本的に見直す取り組みを指します。デジタル診断では企業個々に最適なDXのあり方を診断・アクションプランの提示を行います。

概略説明

DXにより、オンラインビジネス・リアルビジネスの両面で企業として提供価値を高めていくことが重要ですが、現行業務を維持継続しながら、抜本的な見直しを計画・実行していくことは簡単なことではありません。

そこで、当社の持つ「インダストリー別・レイヤー別のDX推進モデル」に基づき、貴社の内部環境・外部環境を踏まえたDX取組み状況を客観的な立場から迅速に評価するサービスをご提供します。

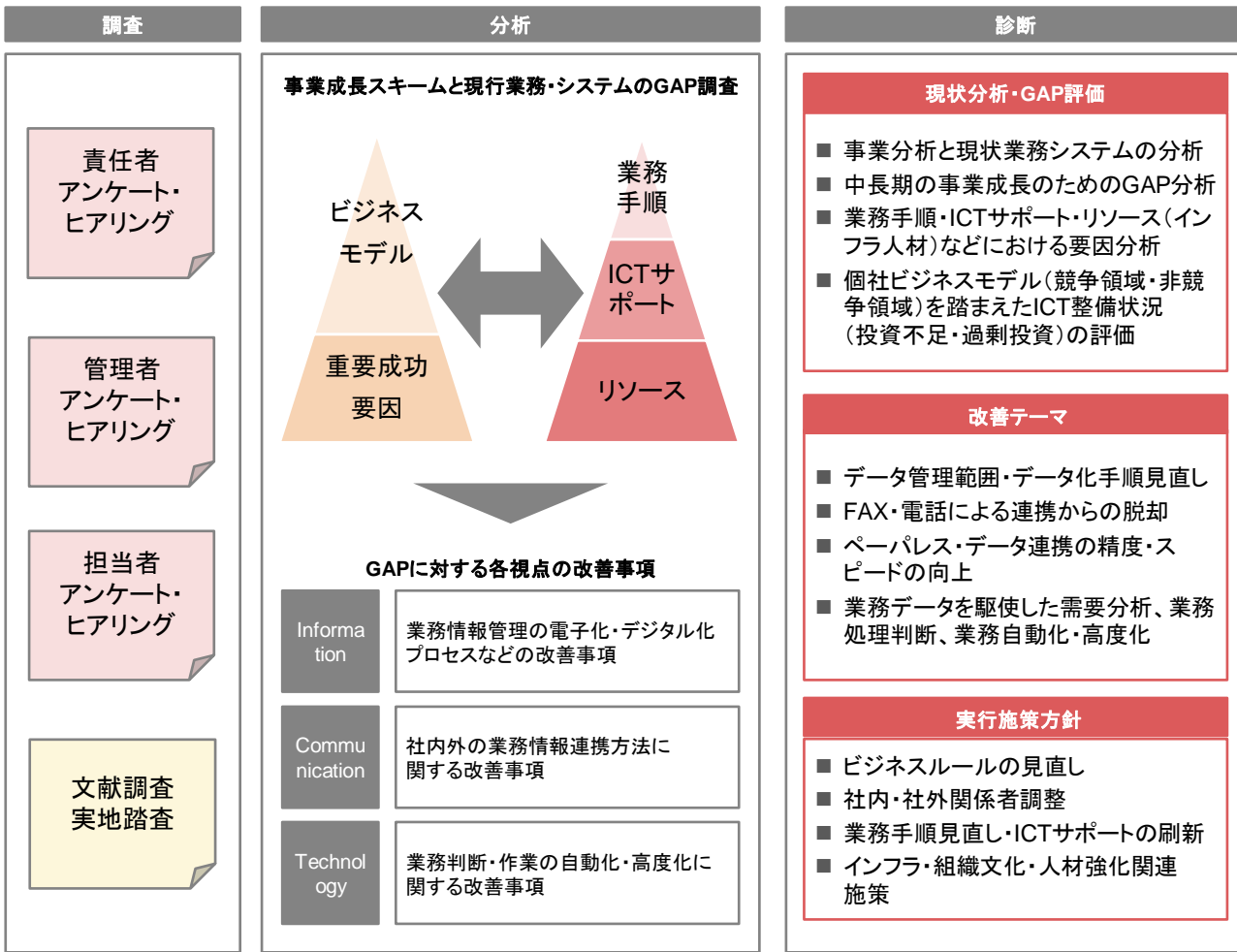
よくある課題	解決の方向性
DXにより何が実現可能で、当社のビジネスにどのようなメリットがあるのかが十分把握出来ない	「インダストリー別・レイヤー別 DX推進モデル」に基づくデジタル診断結果において、ベストプラクティスとしての施策とそのメリットをご提示することが可能です。
当社の現在の環境・状況を踏まえ、デジタル化のスコアや実現内容をどのように整理したら良いのかが判断が難しい。	貴社の現状をインタビュー・アンケート・その他調査により把握・診断を行い、スコア・実現内容案のご提示をすることが可能です。
具体的な実行計画を業務・システム双方の観点からどのように策定すべきか、ノウハウ・経験が不足している。	本デジタル診断では「実行施策方針」として、デジタル化推進に向けた業務・システム双方観点からの対応テーマをご提示することが可能です。 ※詳細な実行計画作成は別途詳細調査が必要になることがあります。

DX推進モデル

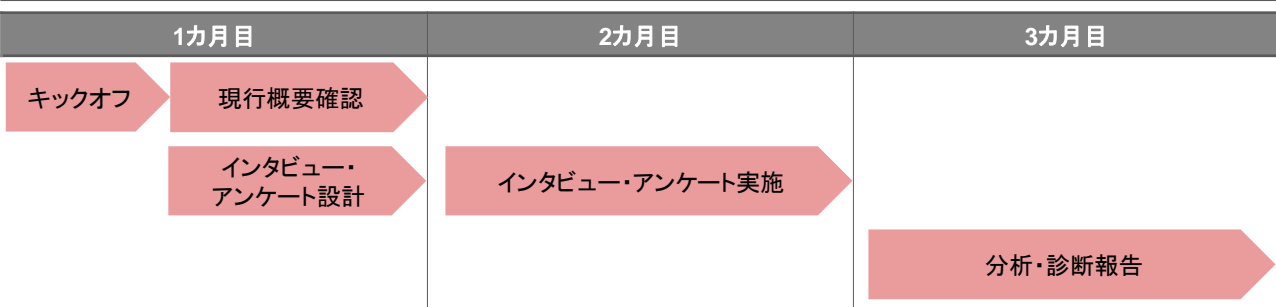
「インダストリー別モデル」「レイヤー別モデル」から構成される当社独自の「DX推進モデル」に基づき、診断を行います。

インダストリー別モデル	レイヤー別モデル
製造業モデル <ul style="list-style-type: none"> 機械・設備スマート化状況(センサー・IOT・稼働状況可視化) データの収集・分析・予測などへの取組状況(異常検知・故障検知の自動判定(AI)活用) 製品のサブスク化、サービタイゼーション 	ビジョン目標 <ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルに基づくDX戦略策定状況 戦略実行の為に組織整備、人材・予算手配状況
卸売業モデル <ul style="list-style-type: none"> サプライチェーン高度化、EC化推進状況 販売データ収集、売り筋分析、データベースマーケティング取組状況 物流におけるヒト・マテハン・ロボットの協働のベストミックス 	プロセス <ul style="list-style-type: none"> 「発生源入力」実現状況 社内外データ連携・業務データ一元管理・利用促進状況 ペーパーレス取組・実現状況
小売業モデル <ul style="list-style-type: none"> オムニチャネル、OMO取組状況 パーソナライゼーション取組状況 店舗管理のスマート化取組状況(検品・棚卸管理、出退勤管理、教育・マニュアルのオンライン化) 	リソース <ul style="list-style-type: none"> デジタル人材の社内育成状況 人事評価の見直しの実践状況 システムベンダーへの依存改善状況 インフラの老朽化状況
..	..

デジタル診断実施内容



実施方法(スケジュール)



※上記のスケジュールは一例です。貴社のご要望などに応じて最適なスケジュールを検討し、ご提案いたします。